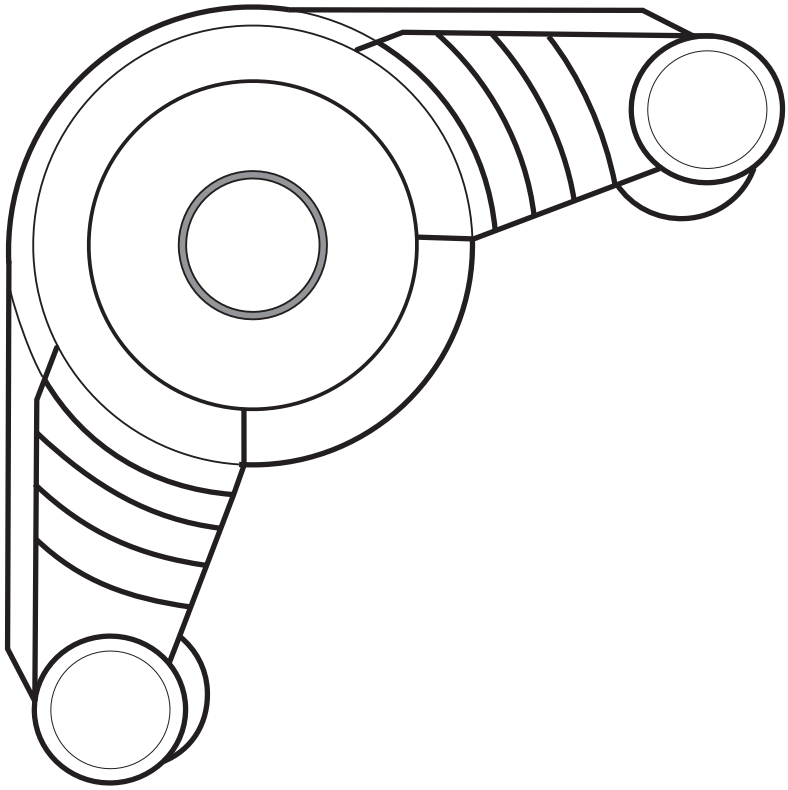
T839-01004D

UCHIDA

取扱説明書

Interactive unit eB-3 （インタラクティブユニット　eB-3）



ご使用になる前に、この「取扱説明書」をよくお読みください。
また、いつでもお読みになれるように保管場所を決めて大切に保管してください。

株式会社 内田洋行

主な機能

■ホワイトボードモード

ホワイトボードに書き込んだ文字や図形をインタラクティブユニットに接続されたパソコンにリアルタイムに取り込めます。取り込んだ情報は、パソコン上で表示、編集、保存、印刷が可能です。メモ をとる煩わしさがありませんので会議に集中できます。

■プロジェクションモード

パソコン画面をデータプロジェクターでホワイトボードに投影してワープロや表計算などのアプリケーションを専用のスタイラスペンを使って、ボード面で操作できます。

■ネットワークミーティング

ミーティングに参加するには同室にいる必要はありません。ネットワークを介して参加できます。

■プレイコントロール

書き込んだ内容の推移を後で確認することができます。

■サムネイル表示

全ての画面を表示することができます。

■背景への各種データの取り込み

背景画像として以下のファイル形式がサポートされています。

・ビットマップ（*.bmp）
・グラフィックファイル（*.gif、*.jpg、*.ico、*.emf、*.wmf）
・ Excel スプレッドシート（*.xls）
・ PowerPoint プレゼンテーション（*.ppt）
・ Word ドキュメント（*.doc、*.rtf）

■ミーティングの別名保存

ミーティングの別名保存または送信用に、多彩なファイル形式がサポートされています。
（*.WBD, *.PDF, *.HTM, *.BMP, *.EPS, *.JPG, *.TIF, *.emf *.ppt, *.pps）

■Webツアー

eBeamソフトウェアのWebビュー機能を使用すると、eBeamソフトウェアのミーティングアプリケーションからインターネットのWebページにアクセスできます。

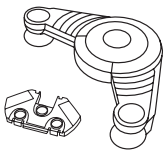
■拡張キャプチャ

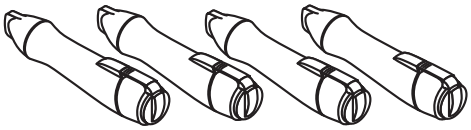
2台同時に使用すれば、幅3600mmのホワイトボードまで対応可能となります。

Luidia, Inc. 製の eBeam ソフトウェアを使用しております。

同梱品の確認

下記のものが同梱されているかお確かめください。
万一たりないものがあった場合は、販売店までお問い合わせください。

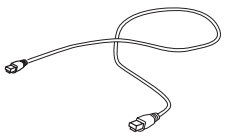

USBセンサーポッド（ユニット）
（マグネットブラケット付き）


マーカーホルダー（黒、赤、緑、青）

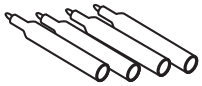
イレーザ

イレーザホルダー
（マグネット付き）

吸盤ブラケット


USBケーブル

両面テープブラケット


マーカー
（黒、赤、緑、青）

マウスペン
（スタイラスペン）

eBeam ソフト CD

取扱説明書
保証書
ユーザー登録FAX用紙

ショートカットストリップ

ボタン電池（10個）
CR2032

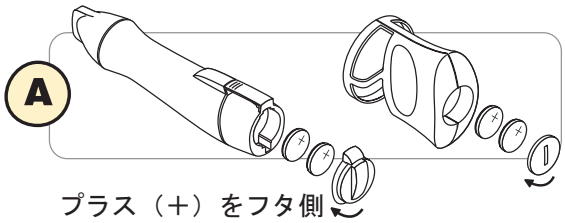
はじめにお読みください

eBeamシステムの設定方法について説明します。

１）パーソナルコンピュータのシステム要件

- ○　100ＭＨｚ以上のPentium　プロセッサ搭載のＰＣ/ＡＴ互換機
- ○　ＵＳＢポート
- ○　Windows98/ME/2000/XP稼動のコンピュータ
- ○　32ＭＢ以上のＲＡＭ、12ＭＢ以上のハードディスク空き容量
- ○　CD-ROMドライブ（インストール用）

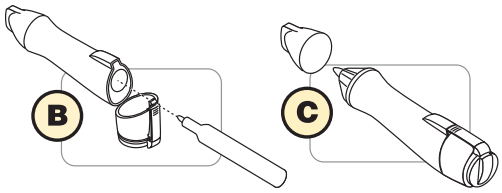
２）マーカーホルダーとイレーザの準備



プラス（＋）をフタ側

Ａ　マーカーホルダー、イレーザにボタン電池を
　2個入れてください。

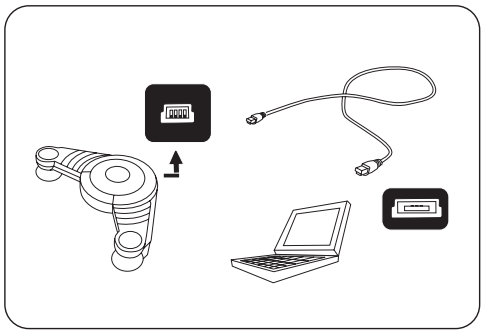
Ｂ　マーカーホルダーにマーカーを、色を合わせて入れます。
　（ホワイトボードモード）
　＊プロジェクションモードのときはマーカーホルダーに
　マウスペンを入れてください。

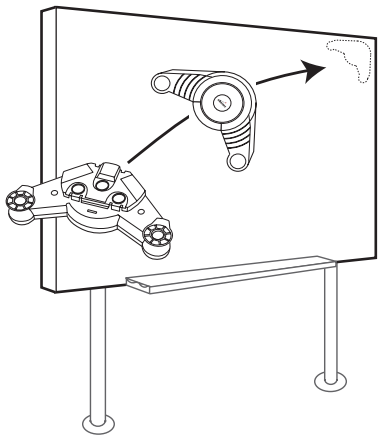


Ｃ　マーカーにキャップをかぶせてください。

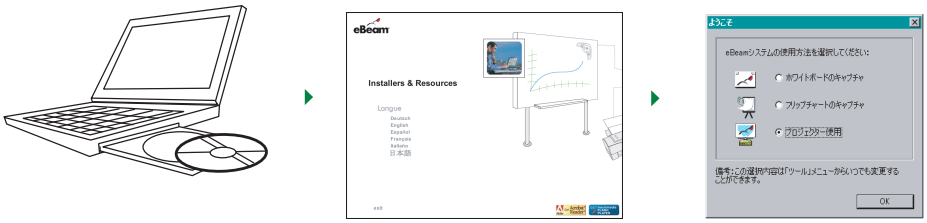
３）USBセンサーポッドの接続と取り付け

ＵＳＢケーブルでセンサーポッドとパソコンを接続してください。ＵＳＢセンサーポッドをホワイトボードに取付けます。





４）インストールと使用方法の選択



eBeam Software CD を画面の指示に従ってインストールしてください。
インストールの完了をすると、使用方法の選択画面になります。
使用方法選択して「OK]を押してください。

インターネットに接続している場合、自動的にユーザー登録ページが開きます。
よりよいサポートを行なうためユーザー登録をお願いします。
※ユーザー登録番号は梱包箱側面に貼られています。
※登録は「ヘルプ」メニュー登録でも可能です。

ソフトウェアを更新するには、当社サイト（www.uchida.co.jp）を利用するか、
または「ヘルプ」メニューで「ソフトウェア更新」を選択します。

５）調整方法（キャプチャエリアの調整）

ＵＳＢセンサーポッドの位置と書き込み範囲を調整してください。

ホワイトボードまたは投影エリアを調整するかどうか尋ねるメッセージが表示されます。
３）で取り付けたセンサーの位置を選択して、２）で準備したマーカーホルダー
で画面の指示にしたがって、ペンをタップして下さい。書き込み範囲を指定します。

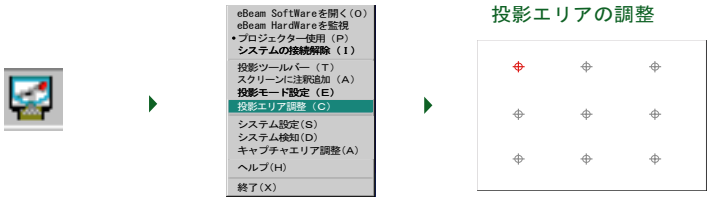
ホワイトボードモードでご使用になる場合は、以上でセッティング完了です。

eBeamソフトウェアは2回目以降、ディスクトップまたはタスクバーのeBeam
アイコンから立ち上げてください。

センサーを移動させたり、キャプチャエリアの変更をするときは、タスクバーの
eBeamアイコンをクリックして、「キャプチャエリア調整」を再度おこなってください。

プロジェクターと併用してプロジェクションモードでご使用になる場合は、
以下の調整を続けてください。

マーカーホルダーにマウスペンを入れて、ご使用ください。



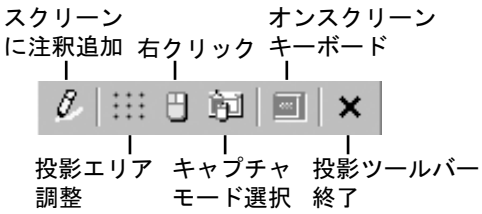
ウィンドウズ　タスクバーのeBeamアイコンをクリックして、「プロジェクター使用」を選択しプロジェクションモードにします。
その後で「投影エリア調整」を選択してください。
赤のマークを左上から順にペンでタップしてください。

セッティング終了です、マーカーホルダーでマウス操作ができます。

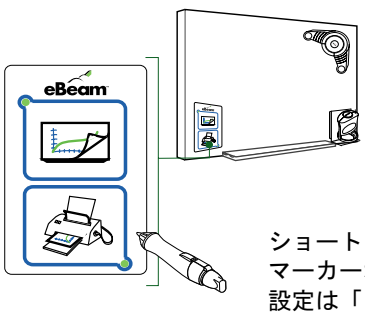
センサーを移動させたり、投影エリアの変更をするときはタスクバーのeBeamアイコンをクリックして「投影エリア調整」を選択してください。

プロジェクションモードでの操作方法

タスクバーの投影モードアイコンをクリックして「投影ツールバー」を選択します。
投影ツールバーが表示され、「スクリーンに注釈追加」を押すと投影画面に書き込みできます。



６)ホワイトボードモードでの便利な使い方



イレーザホルダーを描画エリアの外に取付けて
イレーザをのせることができます。

ショートカットストリップを設定すると、「新ページ」と「印刷」の機能をマーカーホルダーで指示できます。
設定は「ツール」＞「ショートカットストリップ：調整」を選択し、画面の指示に従って行います。

クィックリファレンスガイド（ソフトウェア）

背景への各種データの取り込み

背景画像をロードするには、「ページ」>「背景画像」を選択してください。

プレイコントロール

書き込んだ内容の推移を表示するには、「表示」>「ツールバー」>「プレイコントロール」を選択してください。ツールバーが表示されます。

詳細は、eBeam Softwareの「ヘルプ：トピックの検索」を参照ください。

保証書

本書は、本書記載内容により無償修理を行うことをお約束するものです。
ご購入日から下記期間中に万一故障が発生した場合は、本書を提示の上、販売店またはコールセンターに修理を依頼してください。

品　名　　インタラクティブユニット　ｅＢ-3

保証期間 ご購入の日より	1年間　（マーカーホルダー、イレーザは３ヶ月）

ご購入
年月日

SERIAL NO.

お名前　　様

ご住所

電　話

取扱い
店　名

取扱い店
住所/TEL

保証規定

※この保証書は日本国内においてのみ有効です。
Effective only in Japan

1.保証期間内に、取扱説明書・本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき、無料修理いたします。

2.保証期間であっても次の場合は有料修理となります。

(1) この保証書の提示がない場合。
(2) 保証書に、ご購入の年月日、貴社名、お取扱店名の記入がない場合、および保証書の字句を書換えられた場合。
(3) 改造または不当な修理による故障および損傷。
(4) ご購入後の移動、輸送、落下などによる故障および損傷。
(5) 火災や天災などによる故障及び損傷
(6) 消耗品の交換

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、販売店またはウチダコールセンターにお問い合わせください。

株式会社 内田洋行

ウチダコールセンター　フリーダイヤル 0120-101-884
ウチダホームページアドレス　http:www.uchida.co.jp/